

自由化トツプランナーへ

サイサン社長 川本 武彦氏



—2017年の重点的
取り組み方針は。

サイサン・ガスワンゲ
ループは総合エネルギー
企業として、個々のお客
さまのライフスタイルに
適したエネルギーやサー
ビスを提供し、快適生活
を支援するパートナーを
目指す。

エネルギー自由化を好
機として取り組む。
本年は原油価格の上昇

に伴い、LPGガス国際価
格の高騰に加え、円安の
ためコスト上昇が懸念さ
れるが、昨年から大型支
店への統廃合により効率
化を進めるとともに他社
との連携により物流コス
トのさらなる圧縮を図
る。

16年度保安対策指針の
達成を最優先で取り組む
とともに災害対策では営
業所の災害対応訓練およ
び弊社の中核充填所での
総合防災訓練を継続す
る。

天然水宅配事業の「ウ
ォーターワン」は販売店
の取次販売も含めお客さ

ま件数が11万件となり、
さらなる成長を目指す。
海外部門では昨年2カ
国でLPGガス事業を開始
し6カ国7社に増加、引
き続き海外展開を加速さ
せる。

—特約店向け施策は。
LPGガス販売店との絆
を大切にし、卸販売と小
売販売の両輪経営を継続
するとともに当社理念を
共有いただける販売事業
者との協業を目指す。こ
のため、昨年7月にホー
ムページを刷新し、標準
料金の公開、および同業
の皆さまとの協業コーナ
ーも設けた。

—自由化対応は。

販売店には「GasO
neサポートシステム」
を通じ、当社直売部門で
蓄積した販売ノウハウや
インフラ等を活用し、販
売店の競争力強化と発展
を支援する。販売店研修
では「ガスワン会」(販売
店会)や若手経営者の「21
世紀クラブ」を通じ、研
鑽と交流を図り、ガス機
器やマイホーム発電の販
売拡大を支援する。

また保安高度化に向
け、昨年作成した「法令
遵守マニュアル」を活用
し支援している。バルク
20年問題に対しては、弊
社独自の「BKリース制
度」を整備し、販売店の
お客さまとの絆強化を支
援する。さらに電気と方
スの資格取得研修を継続
する。

—自由化対応は。

グループ全体でエネル
ギー自由化を好機と捉
え、本年は「電力・ガス自
由化トツプランナー」
のスローガンを掲げた。
電力自由化では販売店
との協業スキームを昨年
構築し、400社と代理
店契約した。

また、各種販促施策や
CMにより「エネワンで
んき」のお客さま件数は
昨年7万件を上回った。
4月のガス自由化では詳
細が公表され次第、都市
ガス施策を各地区のガス
ワン会で発表し対応す
る。

メガソーラー事業は、
昨年9地点・11発電所、
総発電量は約1万9000
kWに増加し、高圧のお
客さまは1500社とな
った。さらに電力事業の
拡大と低コストの安定電
源を確保し、総合エネル
ギー企業を目指す。

—自由化対応は。